



一般社団法人 日本顕微鏡歯科学会

第20回学術大会・総会 歯科衛生士セミナー

大会長：寺内吉継

実行委員長：表茂稔

第20回学術大会・総会 歯科衛生士セミナー

「歯科衛生士ももっと発表しよう！」

現在、日本顕微鏡歯科学会（JAMD）に登録されている歯科衛生士の数は477名、そのうち認定歯科衛生士（認定 DH）は 121 名でおおよそ 1/4 となります。そういった中で今年度より日本顕微鏡歯科学会認定指導歯科衛生士制度（指導 DH）が施行されました。

これは「歯科衛生士の地位向上」「後進の継続的な指導」を目的としています。また、指導 DH を目指す歯科衛生士のスキルアップのためのモチベーションにも貢献すると考えています。指導 DH 取得のためには英文での学会誌投稿もしくは学会発表が資格条件とされています。ところが、歯科衛生士は学会発表について専門的な教育を受けていません。また、指導 DH の前段階である認定 DH を目指すためにも動画撮影は非常に重要なポイントとなります。そこで、本セミナーでは歯科衛生士が学会発表をするための基本的な考え方や動画撮影のポイント、プレゼンテーションの作り方など、7 名の歯科衛生士によるリレー形式でセミナーを行っていく予定です。

- 1、認定 DH を取得するために・・・DH 小宮 純子
 - 1) 症例動画の選び方
 - 2) 動画撮影のポイント（拡大率、ピント、画角など）
 - 3) アノテーションの入れ方
- 2、認定試験動画撮影の実際・・・DH 古田島 英子、DH 野島 麻美
 - 1) 提出動画で気をつけた事
 - 2) 指導医とのやり取り
- 3、指導 DH について・・・DH 上田 ころろ
 - 1) 指導 DH の資格条件など
 - 2) JAMD での発表の場（シーズンセミナー、DH セミナー、学術大会）
- 4、学会発表の仕方・・・DH 國母 敬子
 - 1) 学会発表の形式（ポスター発表、一般口演、シンポジウム）
 - 2) 発表テーマを決めよう
- 5、プレゼンテーション作成のポイント・・・DH 増田 梢
 - 1) スライドの構成・・・序論、方法、結果、考察
 - 2) 見やすいプレゼンを作ろう・・・使うフォントや文字の大きさ、色使い
 - 3) 利益相反、著作権法など注意すべきこと
- 6、総括・・・DH 篠永 美佳
 - 学会発表に向けて
 - 1) 自分で考えること
 - 2) 自分の考えを伝える

注) リレー形式での発表のため、抄録とは違う内容となる場合があります。ご了承ください。